

富山の最新ニュース

webun

北日本新聞

滑川市早月加積地区 2010年4月19日

チューリップ摘み笑顔 滑川の園児



滑川市の坪川保育所と早月加積幼稚園の園児37人は19日、同市中村のチューリップ畑で、早咲き品種の花の摘み取りを体験した。

子どもたちが花と触れ合える機会をつくろうと、市が市花卉(かき)球根組合(石坂勇組合長)の協力で毎年体験会を開いている。ことしは、坪川保育所から年長児15人、早月加積幼稚園から年長児22人が参加し、石坂組合長の畑を訪れた。畑は広さ35アールで8種類のチューリップを栽培。わせ品種のサニープリンズとキャンディプリンズが見ごろを迎えている。園児は石坂組合長らから作業のこつを教わると、畑の畝と畝の間に並び、黄色や紫色の花を一つ一つ丁寧に摘み取った。

チューリップの花は教室に飾ったり、ままごと遊びに使うなどして楽しむ。早月加積幼稚園の谷歩武(あゆむ)君は「たくさん摘むことができて楽しかった。家に持ち帰って、ママにプレゼントしたい」と笑顔を見せた。

石坂組合長によると、天候が良ければ、今後10日ほどの間に残り6品種の花も順次咲き始めるという。